



発行所
公益財団法人 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田1丁目2番1号
ダコタハウス5階
電話 03 (3518) 6121
FAX 03 (3518) 6122
E-mail: mizuuro.ikuei@eos.ocn.ne.jp
水色の羽根募金運動

2012年度

理事会・評議員会

東京・千代田区のコープビルにて、3月5日に『第3回理事会』が、21日に『第2回評議員会』が開催されました。

各会議では次の議案について審議され、いずれも全員異議なく承認可決されました。

「理事会」

- ① 2013年度事業計画(案)および収支予算(案)について
- ② 2013年度役員報酬について
- ③ 理事長職務代行者の選任について
- ④ 辞任に伴う後任評議員候補者の推薦について
- ⑤ 任期満了に伴う奨学生選考委員の選任について(全員再任)
- ⑥ 2012年度第2回評議員会の招集に関する件について
- ⑦ 諸規程の改正および制定について

「評議員会」

- ①、②は理事会と共通
- ③ 辞任に伴う後任評議員の選任について

「新任者」(芳名) ※順不同

▽評議員―坂本雅信氏(JF千葉漁連代表理事長、森友信氏(JF山口代表理事組合長)、瀧澤満氏(JF高知漁連代表理事長)

◆今期をもって辞任された皆さまには、これまでのご尽力に改めて感謝申し上げます。

理事長職務代行者の選任について

鈴木理事長が昨年12月の総選挙で政界に復帰され、国務副大臣に就任されました。

これに伴い、鈴木理事長の国務副大臣就任中の理事長の職務を執行する理事長職務代行者として、服部郁弘代表理事・副理事長が選任され、その任にあたることになりました。

2012年度

第4回奨学生選考委員会

1月29日、『2012年度第4回奨学生選考委員会』が開催され、「第4回奨学生出願者(1月15日締切)の選考」について審議されました。この結果、学資給与奨学生として幼児1人、高校生等1人の合計2人が採用されました。

なお、新規奨学生を加えた3月15日現在の奨学生数は、別表「都道府県別奨学生数」のとおりです。



漁船海難遺児を励ます

第9期募金運動実施

一昨年の東日本大震災では多くの漁業関係者が犠牲となり、本会が奨学生として採用した被災遺児は現時点で71名にも上ります。こうした事態を受け、漁船海難遺児を励ます全国協議会では、被災遺児を含めた漁船海難遺児を経済的、精神的に励ますことを目的とした「第9期募金運動(3カ年)」を2013年4月より実施することとなりました。

また、本会でも、本運動と一体となった募金活動を実施することとしております。

関係団体におかれましては、本運動への参加ならびにご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

2013年度 年間行事予定

月日	行事
4月25日	第1回願書ならびに卒業・進学に伴う提出書類締切日
5月9日	第1回奨学生選考委員会
5月24日	第1回送金日
6月6日	第1回理事会
6月24日	第1回評議員会
7月15日	第2回理事会
7月23日	第2回願書締切日
7月26日	第2回奨学生選考委員会
7月28日	ふれあい旅行(2泊3日)
8月15日	第2回送金日
10月15日	第3回願書締切日
10月22日	第3回奨学生選考委員会
11月15日	第3回送金日
1月15日	第4回願書締切日
1月28日	第4回奨学生選考委員会
2月14日	第4回送金日
3月未定	第2回理事会
3月未定	第2回評議員会

提出書類一覧表

対象者学年							
2012年度	2013年度	在学証明書	進路報告	願書と付属書類	借用証書返還明細書	住所職業届入(在)学届	連帯保証人職業届
	幼児満3歳(新入園)	☆ ※願書付属書類		☆ (給与希望者)			
	幼児満4・5歳	○					
幼稚園等卒園生	小学校1年生(新入学)	○					
	小学校2～6年生						
小学校卒業生	中学校1年生(新入学)	○					
	中学校2・3年生						
中学校卒業生	高校等1年生(新入学)	○	○				
	高校等に2年以上在学の者	○					
高校等卒業生	大学等1年生(新入学)	☆ ※願書付属書類	○	☆ (給与希望者)			
	大学等に2年以上在学の者	○					
大学等卒業生			○		○	○	○ ※どちらかを提出

注1: ○印=対象者全員提出 ☆印=希望者のみ提出

注2: これらの書類の他、休学・復学・転学・退学・転居・改姓などされた奨学生は各届出用紙の提出が必要です。

ご卒業・ご進学・ご進級おめでとうございます！

新年度の手続きはお済みですか？

既に、漁連や漁協などを通じ、

本会からの案内文書を受け取られたことと思いますが、新年度を迎えるにあたり、奨学生の皆さんに

は進路に応じた手続きを行っていただく必要はありません。左記

の表にて、必要な書類をご確認の上、期日までに本会へ提出いただきますようお願い致します。

なお、書類を提出されない方には、本年度第1回(5月24日)の送金ができなくなる場合もございますのでご注意ください。また、氏名・住所など本会への届出事項に変更がある場合は、届出事項に変更があることをお知らせください。

◎よくあるご質問

Q. 高校を退(休)学しました。が、どうしたらよいですか？

A. 退(休)学届を提出していただく必要があります。また、在学されていた期間に受領した学資給与金は返金していただく必要はありません。

Q. 高校を退(休)学しましたが、編入したいのですが、奨学金を受けられますか？

A. 在学証明書を添付し、編入届を提出してください。なお、病気等で留年となり延長を希望される場合は延長届と診断書の提出が必要です。

Q. 海外の大学へ進(留)学しますが、奨学金は受けられますか？

A. 残念ながら日本国内の大学・専門学校(修業年数2年以上)以外は認められません。

Q. 短大を卒業しましたが、4月から大学へ編入します。引き続き、奨学金を受けられますか？

A. 短大を卒業しましたが、4月から大学へ編入します。引き続き、奨学金を受けられます。

ある方は、お近くの漁連・漁協、または本会にご連絡ください。よろしくお願いいたします。

◎締切日

2013年4月25日本会必着

※漁連・漁協などから通知を受け取られた方は、15日までに各団体へ提出いただくようご案内しております。

◎よくあるご質問

Q. 高校を退(休)学しました。が、どうしたらよいですか？

A. 退(休)学届を提出していただく必要があります。また、在学されていた期間に受領した学資給与金は返金していただく必要はありません。

Q. 高校を退(休)学しましたが、編入したいのですが、奨学金を受けられますか？

A. 在学証明書を添付し、編入届を提出してください。なお、病気等で留年となり延長を希望される場合は延長届と診断書の提出が必要です。

Q. 海外の大学へ進(留)学しますが、奨学金は受けられますか？

A. 残念ながら日本国内の大学・専門学校(修業年数2年以上)以外は認められません。

Q. 短大を卒業しましたが、4月から大学へ編入します。引き続き、奨学金を受けられますか？

A. 短大を卒業しましたが、4月から大学へ編入します。引き続き、奨学金を受けられます。

奨学生・保護者交流
活動行事(計画)

本会では育英事業の充実策の1つとして「奨学生・保護者交流活動(仮称:2013ふれあい旅行)」を本年度も計画しております。奨学生だけではなく保護者の方にも参加していただくことで、同じ境遇にある者同士が日ごろ胸に秘めた不安や悩みを語り合い、親睦を深めるきっかけになるお手伝いができればと考えております。

現段階では、7月下旬(前頁「年間行事予定」参照)の開催を予定しておりますが、詳細が決定しただい対象ご家族に直接ご連絡申し上げますのでご協力お願いします。

第18回全国青年・女性漁業者交流大会

2月28日、3月1日の2日間、東京都千代田区のグランドアーク半蔵門にて「第18回全国青年・女性漁業者交流大会」(JF全漁連主催、JF全国女性連・JF全国漁青連協賛)が開催されました。

この大会は、全国の青年・女性漁業者が、日ごろの研究・実践活動の成果を発表するとともに、参加者間の交流により知識や情報を共有・進化させることで、水産業・漁村の発展と活性化に資することを目的として毎年行われております。今年は全国から35グループが参加され、1日目に発表と討論が、2日目に講評・意見交換と表彰式が行われました。

本会では、大会2日目、会場ロビーにおいて募金活動を行い、来場された多くの皆さまより温かいご支援を賜りました。主催者はじめご協力いただきました皆さまに改めて感謝申し上げます。



励ましおじさん・おばさん
『奨学資金ご寄附』のお礼

2012年1月から2013年2月までに寄附を頂きました皆さまのご芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。

※ご芳名(敬称略)

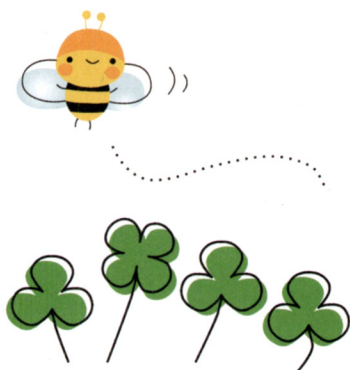
◎北海道▽加藤茂子▽本間雅彦▽北海道信漁連職員会◎岩手県▽長澤浩美◎宮城県▽鎌内浩◎秋田県▽山岸剛◎茨城県▽大島登▽常盤和己▽藤本歌子▽水谷宏◎埼玉県▽小野彌▽金木愛子▽古関和則▽小林哲朗▽佐藤明美▽志村隆司▽田口昭博▽濱田研一▽松本安裕▽村田奇一◎千葉県▽伊賀久則▽猪苗代健一▽岩崎昌子▽大西絹子▽大類裕久▽釜田朝▽斎藤信夫▽齋藤雅晴▽坂口はつ子▽平田淳一▽福田昌佳▽宮澤敏彦▽若林満◎東京都▽飯島孝夫▽香川謙二▽勝野輝美▽(株)洗洋取締役会長江刺富美子▽(株)BRB▽柄澤彰▽木部茂徳▽木實谷浩史▽工藤文子▽古田土満▽後藤暁▽白井久子▽須藤徳之▽戸田満弘▽長屋信博▽根尾友久▽根本京子▽橋本牧▽長谷成人▽春田孝二▽朝子▽廣江志賀子▽廣重和夫▽本川一善▽町田勝弘▽松井明▽三橋宏次▽宮原正典▽向井昌子▽吉田博身▽渡辺千鶴子◎神奈川県▽朝倉寛▽越智豊子▽佐藤正典▽高島泉▽中村芳正▽浜喜水産(株)代表取締役太田昌之▽大和陸子◎福井県▽武田忠男◎静岡県▽古寺健二◎愛知県▽野々山均◎京都府▽奥手初栄▽塩見英世◎大阪府▽角丸英子▽道本孝治◎兵庫県▽武田佳子▽古市正行◎山口県▽熊谷佐枝子◎長崎県▽寺島和子◎大分県▽中嶋一太▽山口

英文

【報告】

これまで「励ましおじさん・おばさん」のご協力者は年当初のご芳名掲載でしたが、次号(7月1日・第148号発行予定)よりご芳名を毎号掲載させていただきます。

この件に関しまして、ご意見・ご要望がございましたらお手数ですが本会までご連絡ください。



育英基金

『募金・ご寄附』のお礼

※寄附金は、全て公益目的事業である漁船海難遺児等に対する修学助成事業に使用させていただきます。

2012年12月から2013年2月までに寄附を頂いた皆さまのご芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。

※ご芳名(敬称略)

1、漁協系統募金(各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遺児を励ます地方協議会(略称:地励協)」等で取り扱った分、一般寄附を含みます。)

〔12月〕◎北海道▽羅臼漁業協同組合定置青年会 会長菅原史大―漁火まつりチャリティーセリ市収益金◎青森県▽奥戸漁業協同組合

女性部▽丸本末義▽小川諭美▽全国漁港漁場大会青森県実行委員会▽地励協◎宮城県▽地励協◎静岡県▽丸子まちづくり協議会▽用宗漁港まつり実行委員会◎京都府▽京都府立海洋高等学校生徒会・親交会―学校祭チャリティーバザー等◎徳島県▽地励協◎福岡県▽福岡市鮮魚仲卸協同組合理事長安部泰宏

〔1月〕◎北海道▽えりも大法寺寒修業浄財▽三村誠信―香料の一部創立50周年記念大会祝賀会での寄附◎青森県▽鹿島道路(株)▽青森県漁協女性組織協議会―第54回青森県漁村青壮年女性団体活動実績発表大会募金活動◎岩手県▽(株)神野商店◎宮城県▽地励協◎福島県▽いわき家畜保健衛生所▽いわき教育事務所▽いわき建設事務所▽いわき地方振興局企画商工部・県税部・県民部・出納室▽いわき農林事務所▽(財)福島県栽培漁業協会▽相双農林事務所双葉農業普及所▽相双保健福祉事務所いわき出張所▽福島県漁協女性部連絡協議会▽福島県漁連役職員厚生会▽福島県水産試験場▽福島県水産事務所◎茨城県▽地励協◎石川県▽横川幸江▽石川県漁業士会▽石川県農林水産部水産課▽地励協◎静岡県▽静岡県漁港漁場協会▽静岡県漁船保険組合▽JF共水連静岡支店▽地励協◎愛知県▽地励協◎福井県▽地励協◎兵庫県▽畠田さかえ▽兵庫県漁港協会▽地励協◎広島県▽広島県漁業共済組合▽広島県漁船保険組合▽地励協◎香川県▽観音寺市水産振興連絡協議会▽丸亀市産業文化部長農林水産課▽香川県漁業共済組合▽香川県漁業信用基金協会▽香川県漁船保険組

合▽香川県水産会館互助会▽香川
県水産試験場▽香川県農政水産部
水産課▽(財)香川県水産振興基金
栽培漁業センター▽(財)香川県水
産振興基金▽三豊おさかな市▽J
F共水連四国事業本部香川支店▽
多度津町産業課▽地協協◎長崎県
▽沓岐地区漁業士会▽(株)アド長
崎新聞▽JF共水連長崎県事務所
▽滝保隆一香典返し▽長崎県水産
部▽長崎県漁業共済組合▽長崎県
漁業信用基金協会▽長崎県船舶保
険組合▽地協協◎大分県▽江本欽
治▽JF共水連大分県事務所▽全
国合同漁業共済組合大分県事務所
▽大分県漁業士連絡協議会▽大分
県漁業信用基金協会(悠水会)▽大
分県船舶保険組合▽大分県水産関
係親睦ゴルフコンペ▽大分県中部
振興局農山漁村振興部水産班▽大
分県東部振興局農山漁村振興部水
産班▽大分県南部振興局農山漁村
振興部水産班▽大分県農林水産部
水産振興課・漁業管理課・漁港漁
村整備課▽大分県北部振興局農山
漁村振興部水産班▽地協協◎宮崎
県▽宮崎県漁政対策委員会

課▽三重県明和町▽三重県鈴鹿市
農林水産課▽三重県伊勢市産業観
光部農林水産課▽三重県漁協合併
推進室▽三重県漁業信用基金協会
有志▽三重県栽培漁業センター▽
三重県水産研究所尾鷲水産研究室
▽三重県津農林水産商工環境事務
所水産室▽三重県尾鷲農林水産商
工環境事務所水産室▽三重県尾鷲
栽培漁業センター▽三重県冷蔵倉
庫協会▽三重県冷凍設備保安協会
▽四日市海上保安部▽柴原重登一
定年退職によせて▽松阪市農林水
産部▽JF共水連三重県事務所▽
鳥羽海上保安部浜島分室▽杜多哲
▽尾鷲海上保安部有志一同▽地協
協◎兵庫県▽守山基晴◎山口県▽
山口県漁協小野田支店女性部▽山
口県漁協青壮年部連合会下関支部
▽山口県実績発表大会▽豊北町漁
協女性部▽國光久男▽地協協◎高
知県▽地協協◎佐賀県▽佐賀県有
明海漁協青年部◎大分県▽津久見
水産(株)社長中嶋新一◎沖縄県▽
地協協

栄漁業(株)▽鯨カラオケ愛好会一
八戸漁業指導協会經由▽青森県立
八戸水産高等学校▽大山チセ▽福
島哲男◎岩手県▽釜石海上保安部
▽岩手県立宮古水産高等学校▽宮
古海上保安署▽金沢漁業(株)代表
取締役金澤俊明▽JF全漁連購買
事業部石油第一課大船渡油槽所▽
村上三男▽(有)大井漁業部▽鈴木
佐智子◎宮城県▽ぜんぎょれん
食品(株)塩釜食品工場▽海形水産
(株)代表取締役佐藤和哉▽(株)鈴
木漁業▽気仙沼ほてい(株)▽熊栄
産業(株)▽高橋寿▽水野水産(株)
▽菅野静春▽石巻海上保安署▽仙
台漁業調整事務所「碧波会」▽J
F全漁連東北事業所・仙台駐在▽
大興水産(株)▽翔洋船舶(株)代表
取締役会長齋藤正弘◎秋田県▽丸
水秋田中央水産(株)▽大館市青果
魚類卸売(株)◎山形県▽山形県立
加茂水産高等学校▽善寶寺龍王講
▽JF全漁連購買事業部石油第一
課酒田油槽所◎福島県▽(株)酢屋
商店▽水野水産(資)▽矢吹正一◎
茨城県▽(株)石田丸漁業代表取締
役石田洋一▽(株)藤村▽石川正明
◎埼玉県▽小野沢通◎千葉県▽極
東オイル(株)▽千葉県立勝浦若潮
高等学校▽千葉県立銚子商業高等
学校▽全国漁業協同組合学校▽柏
魚市場(株)▽飯村久子▽平田淳一
◎東京都▽ニチモウ(株)▽ニチモ
ウ(株)役員・従業員一同▽ニチモ
ウフーズ(株)本社有志一同・大阪
営業所一同・広島営業所一同▽北
海道ニチモウ(株)有志一同▽東北
ニチモウ(株)日網興産(株)有志一
同▽(株)ソーエー▽ニチモウ物流
(株)▽(株)ニチモウワンマン有志
一同▽西日本ニチモウ(株)小月工
場有志一同・清末工場有志一同▽
(株)ニチモウマリカルチャー有志
一同▽伊藤忠エネクス(株)▽(一
財)中央漁業操業安全協会▽(一
財)海苔増殖振興会▽(一財)東京
水産振興会▽(一社)漁業信用基金
中央会▽(一社)全国さんま漁業協
会▽(一社)全国まき網漁業協会▽
(一社)全国漁業就業者確保育成セ
ンター▽海洋土木(株)▽(株)協同
セミナー▽(株)航洋代表取締役竹
前康世▽(株)中央漁業公社▽(株)
日本丸▽漁業者国民年金基金▽漁
港漁場新技術研究会▽漁船保険中
央会▽共同船舶(株)▽(公財)海
洋生物環境研究所▽(公社)日本
海難防止協会▽(公社)日本缶詰協
会▽(財)漁港漁場漁村技術研究所
▽(財)日韓・日中新協定対策漁業
振興財団▽(財)日本鯨類研究所有
志一同▽(社)ジェイエフマリンバ
ンク支援協会▽(社)漁業情報サー
ビスセンター▽(社)水産土木建設
技術センター▽(社)全国遠洋沖合
いかつり漁業協会▽(社)全国近海
かつお・まぐろ漁業協会▽(社)全
国豊かな海づくり推進協会▽(社)
海外まき網漁業協会▽(社)大日本
水産会▽(社)日本トロール底魚協
会▽(社)日本鯉節協会▽(社)日本
水産資源保護協会▽若井克友▽新
法律事務所▽吹原弘宣▽水産庁
記者クラブ▽漁港漁場整備部計画
課・整備課・防災漁村課▽漁政部
加工流通課・企画課・漁業保険管
理官室・漁政課・船舶管理室・水
産経営課▽資源管理部管理課・漁
業調整課・国際課▽増殖推進部漁
場資源課・研究指導課▽長官室▽
清水政幸▽石油防災(株)▽泉澤和
行▽全国遠洋沖合漁業信用基金協
会▽全国漁業共済組合連合会▽J
F全漁連▽JF共水連▽全国水産
加工業協同組合連合会▽全国水産
物卸組合連合会▽東京北魚(株)▽

東映産業(株)▽NPO水産業・漁
村活性化推進機構▽(独)農林漁業
信用基金▽日本かつお・まぐろ
漁業協同組合▽日本鯉節漁船保険
組合▽農林中央金庫/役職員一
同▽北部まき網漁業(株)▽(有)
ティー・ケイコーポレーション代
表取締役竹前康世▽(財)魚佃安定
基金▽落合昭男▽齋藤寿郎▽高山
隆三◎神奈川県▽(独)水産総合研
究センター中央水産研究所横浜庁
舎(本所)▽横浜冷凍(株)▽(株)明
治屋▽久保田化工機(株)▽(財)日
本船員厚生協会横浜海員会館(エ
スカル横浜)◎新潟県▽(財)海洋
生物環境研究所実証試験場有志一
同▽山津水産(株)▽盛勝水産(株)
▽第九管区海上保安本部◎富山県
▽池田博一▽大山水産功績者受賞祝
金◎石川県▽石川県立能登高等学
校▽JF全漁連購買事業部石油第
一課金沢油槽所◎福井県▽福井市
詰(株)▽福井中央魚市(株)◎山梨
県▽佐藤一江▽山梨中央水産(株)
◎岐阜県▽土田明子◎静岡県▽伊
藤健一▽学校法人東海大学海洋学
部▽魚市静岡魚市(株)▽三和調理
工業(株)▽静岡県立焼津水産高等
学校▽日光水産(株)代表取締役藪
田園之▽福一漁業(株)▽福久漁業
(株)▽福龍漁業(株)▽(有)藤丸代
表取締役藤ヶ谷松男◎愛知県▽国
土交通省中部運輸局◎三重県▽海
王丸漁業(株)代表取締役社長中村
将昭▽仙昌丸武村仙博◎京都府▽
(独)水産総合研究センター日本海
区水産研究所宮津庁舎▽第八管区
海上保安本部◎大阪府▽高瀬正・
恵子▽国土交通省近畿運輸局海事
振興部▽佐々木忠義◎兵庫県▽五
弓徹▽(財)日本船員厚生協会神戸
大倉山海員会館▽小林東洋志▽村
瀬和夫▽大西善一▽大和漁業(有)

代表取締役磯田和志▽第五管区海
上保安本部▽内橋昭三▽(有)第一
漁業代表取締役川越伸二◎鳥取県
▽共和水産(株)▽JF全漁連購買
事業部石油第一課境港油槽所▽浜
野茂夫◎岡山県▽海洋建設(株)◎
広島県▽(独)水産総合研究セン
ター瀬戸内海水産研究所百島庁舎
◎山口県▽浦部久幸▽吉見孝一海
洋土木(株)山口営業所▽山口県立
水産高等学校▽和田徹◎愛媛県▽
(独)水産総合研究センター瀬戸内
海水産研究所伯方島庁舎◎高知県
▽(独)水産総合研究センター増養
殖研究所古満目庁舎▽山田雄二郎
▽杉本幸貞▽大熊水産(株)▽浜田
和久◎福岡県▽(株)伊藤商店代表
取締役伊藤忠光▽(株)福岡魚市場
▽池田正二▽北九州水産物小売団
体協同組合◎佐賀県▽ユウシード
東洋(株)▽(株)唐津魚市場◎長崎
県▽まるの漁業(株)▽海興水産
(株)代表取締役中村栄治▽山田水
産(株)京泊事業所▽JF全漁連購
買事業部石油第一課長崎油槽所▽
長崎大学水産学部▽北松魚市(株)
▽(有)五島市福江魚市▽(有)柏木
水産代表取締役柏木俊彦◎大分県
▽(独)水産総合研究センター増
養殖研究所上浦庁舎▽(株)佐伯魚
市場▽大分魚市(株)▽大分中央水
産(株)◎鹿児島県▽清水則和▽海
洋土木(株)鹿児島営業所▽JF全
漁連購買事業部石油第一課枕崎油
槽所▽富元小松▽枕崎水産加工業
協同組合代表理事組合長西村協▽
(有)入枝海事務所代表取締役入
枝伸親◎沖縄県▽(株)ホクガン◎
その他▽ヨネダミチオ

【1月】◎北海道▽第一管区海上
保安本部▽北海道漁業調整事務所
◎青森県▽青森海上保安部▽JF
全漁連購買事業部石油第一課八戸



油槽所◎秋田県▽秋田海上保安部
◎茨城県▽(独)水産総合研究セン
ター水産工学研究所神栖庁舎▽
(株)高木商店▽澤田浩一(原稿料)
◎埼玉県▽小野沢通▽富元克昌◎
千葉県▽(株)北辰水産▽(公財)海
洋生物環境研究所中央研究所▽飯
村久子▽平田淳一◎東京都▽オー
シャンフィッシュヤリズ(有)▽
(一社)漁業経営安定化推進協会▽
(株)マルハニチロホールディング
ス▽(株)全国漁協オンラインセン
ター▽(株)極洋▽(株)日本政策金
融公庫▽水産庁 漁港漁場整備部
計画課／漁政部漁業保険管理官室
／増殖推進部漁場資源課・栽培養
殖課▽石崎三輪子▽東京水産ター
ミナル(株)▽日本水産(株)役員従
業員一同▽農水産業協同組合貯金
保険機構▽望月英夫▽(財)海
と渚環境美化・油濁対策機構◎神
奈川県▽太田蓉子▽(独)水産総合
研究センター本部・開発調査セン
ター▽日本大学生物資源科学部海
洋生物資源科学科◎新潟県▽(独)
水産総合研究センター日本海区水
産研究所新潟庁舎◎静岡県▽(独)
水産総合研究センター国際水産資
源研究所清水庁舎・増殖研究所
南伊豆庁舎▽(有)清和◎愛知県▽
大東魚類(株)◎三重県▽(有)寿
丸◎京都府▽大京魚類(株)◎兵庫
県▽瀬戸内海漁業調整事務所◎鳥
取県▽境港漁業調整事務所▽浜野
茂夫◎島根県▽島根県立隠岐水産
高等学校◎広島県▽(独)水産総合
研究センター瀬戸内海区水産研究
所廿日市庁舎◎愛媛県▽石川孝夫
◎長崎県▽(独)水産総合研究セン
ター西海区水産研究所長崎庁舎◎
熊本県▽熊本県立苓洋高等学校◎
鹿児島県▽鹿児島県立鹿児島水産
高等学校▽第十管区海上保安本部

▽富元小松◎沖縄県▽(独)水産総
合研究センター西海区水産研究所
亜熱帯研究センター◎その他▽ク
ジヒロノブ
(2月)◎北海道▽(独)水産総合研
究センター北海道水産研究所札
幌庁舎・釧路庁舎◎青森県▽八戸
海上保安部◎埼玉県▽小野沢通◎
千葉県▽飯村久子◎東京都▽(株)
トータルウェル▽漁船保険中央会
▽国立大学法人東京海洋大学▽水
産庁 漁港漁場整備部防災漁村課
／資源管理部漁業調整課／増殖推
進部研究指導課▽明治大学付属中
野八王子中学校・高校生徒会福祉
委員会一校内募金◎神奈川県▽山
中政志◎静岡県▽フジ物産(株)▽
極洋水産(株)◎愛知県▽愛知県立
三谷水産高等学校PTA◎大阪府
▽高階救命器具(株)社員一同◎鳥
取県▽浜野茂夫◎広島県▽広島大
学生物生産学部水産学科◎福岡県
▽岩田智子▽九州漁業調整事務所
◎鹿児島県▽富元小松



新人紹介
参与 鈴木 基之
始めまして、4月1日付で全漁連より出向で参りました鈴木基之と申します。
出身地は宮城県塩釜市です。漁業(主にのり・かきの養殖業)を生業とする家庭で育ち、また先の大震災では実家が被災し、漁船海難事故や津波被害は身近に感じておりまし
た。
全漁連在席時は主に販売事業に従事し、着任前は監事室に在席しておりました。その間、旧全漁連気仙沼工場や(社)ジェイエフマリンバンク支援協会などに勤務し、全国の漁連・信漁連・漁協等のJFグループの皆さんをはじめ、たくさんのかたがたにお世話になり、心より感謝を申し上げます。

お知らせ
ゆび募金(募金型自動販売機)による
2012年12月末までの寄附金累計額は
491,453円です。
ご協力ありがとうございました。
※ゆび募金に関するお問い合わせは事務局まで

都道府県別奨学生数

(2013年3月15日現在/単位:人)

都道府県名	給与奨学生					貸与奨学生	合計	2012年度第4回採用者					合計
	幼児	小学生	中学生	高校生等	小計			幼児	小学生	中学生	高校生等	大学生等	
北海道	1	5	10	17	33	6	39	1			1		2
青森		2	3	6	11	1	12						
岩手	2	7	10	8	27		27						
宮城	4	10	13	15	42	1	43						
秋田													
山形				1	1		1						
福島	3	17	5	6	31		31						
茨城													
千葉	1	2	3	2	8	5	13						
東京				2	2	2	4						
神奈川	2	2	1		5	1	6						
新潟		1	1		2		2						
富山													
石川		2	1	1	4		4						
静岡				2	2	1	3						
愛知													
福井			1	1	2		2						
三重													
京都			1		1		1						
大阪													
兵庫			4	2	6	2	8						
和歌山	1				1	1	1						
鳥取		1		1	2		2						
島根				3	3		3						
岡山		1	1		2		2						
広島		1		1	2		2						
山口			3	2	5	1	6						
徳島			1	1	2	1	3						
香川		1	1	1	3		3						
愛媛	1	3	3	5	12	1	13						
高知						3	3						
福岡		1		5	6		6						
福岡有明海		2	1		3		3						
佐賀玄海		4	1		5		5						
佐賀有明海													
長崎	2	6	2	6	16		16						
大分			1	2	3		3						
熊本		4			4		4						
宮崎		3	2	2	7	1	8						
鹿児島	1	5	3	3	12		12						
沖縄		2	3	3	8	3	11						
合計	18	82	75	98	273	29	302	1			1		2

*給与奨学生には特別支援学生を含む。
*貸与奨学生には入学一時金のみ奨学生を含む。
*休学中の奨学生は人数に含まない。
*2012年度第4回採用者は内数である。

編集後記

▼昨年度も多くの方から温かい励ましを頂戴しました。毎号、本紙でご紹介させていただいていくかたがたはほんの一部でしかなく、イベント会場等で募金をしてくださった方、道行く人に募金を呼び掛けてくださった方、ゆび募金の自販機を利用してくださった方：本当にたくさんの方の名前も知らない人たちの「まごころ」に支えられ、本会の事業は成り立っています。おかげさまで、この3月、102人の奨学生がそれぞれの学校を卒業されました。4月から新たな職場や学校での生活がスタートするわけですが、慣れない場所での不安に押し潰されそうになることもあるでしょう。そんな時は本紙を見て、自分にはたくさん
の仲間と強い味方がいることを思い出してもらえたらと思います。
▼震災から2度目の春です。時間は苦しい心癒してくれませんが、大切な方を奪われた悲しみが消えることはありません。震災直後、現地との連絡もままならない中、被災県に住む奨学生ご家族の安否確認を行いました。電話口で伝えられる悲しい現実、なんと言葉をかけてよいものか悩んだ日々を思い出します。犠牲となられた方の中の1人は当時高校1年生で、本来ならばこの春に卒業を迎えるはずでした。今も行方不明の彼に、輝かしい未来が広がっていたことを思うと本当に無念でなりません。せめて、彼が本会の奨学生であったことをいつまでも忘れずにいたいのです。
(M)